



大町市キャラクター
おおまびよん

お互いさまのまちづくり

第191号
平成29年12月1日

社協 おおまち

新しい集いの場発見!



八坂地区

おーきーば

コミュニティカフェ大木葉

プレオープン!

※詳細は2ページをご覧ください。



主な
内容

- ◆コミュニティカフェ大木葉…………… 2ページ
- ◆子ども食堂（仮）…………… 3ページ
- ◆災害連携研修会…………… 4ページ
- ◆1年を振り返り…………… 5ページ
- ◆社協特別会費…………… 6ページ
- ◆社協の相談事業…………… 7ページ
- ◆お知らせ
平成29年度大町市社会福祉大会ほか…………… 8ページ

「大木葉」におじゃましました

八坂大平地区にある古民家を改装したコミュニティカフェ「大木葉」。
来春の正式オープン控え、11月15日(水)にプレオープン。代表の江藤さんにお話を伺いました。

「大木葉」ってどんなところ？

築170年になる古民家で1年半の準備期間を経て、プレオープンとなりました。

◎つながり作り

10年後の地域を考えると、今のうちにいろいろな人とつながりを作る必要を強く感じています。
八坂地区のお年寄りから子どもまで、みんなが集まりつながりを作れる場所をつくりたいと思いい立ち、準備を開始し、ようやくプレオープンになりました。



大木葉 代表
江藤 憲史さん

2013年に八坂へ移住。
2歳の息子のパパ

これからの「大木葉」は？

来春の正式オープン後は、週の半分は、蕎麦カフェとして営業する予定です。



営業予定

(来年4月以降)

曜日	内容
月・火・水	コミュニティカフェ (地域の人々に開放)
木・金・土	蕎麦カフェ (通常の蕎麦カフェレストランとして営業)
日曜日	定休日 (不定期でイベント等を行う予定)

コミュニティカフェ

集落の垣根を超えた交流
ママたちとの交流サロンや男性向けのサロンを行いたいです。



11/15のプレオープンでは、八坂地区のママさんたちが集まり、無料のフリマアプリ「メルカリ」講座が行われました。

講座の内容はもちろん、お互いに様々な情報交換がされ、交流が深まっていました。

参加者からは「八坂には未就学児が気軽に遊べる場所がなく、この場所はとってもうれしい」との声がきかれました。

◎かつての「結」を復活 「八坂結まーる」

まずは、農機具や工具などを共同利用・共同購入するシェアリングを行い、個人の経済的負担を減らしたいです。その先は、個人ではできない困りごとなどを「八坂結まーる」を通じて助け合える、そんな「つながり」を作っていきたいです。



来春の正式オープンが待ち遠しい

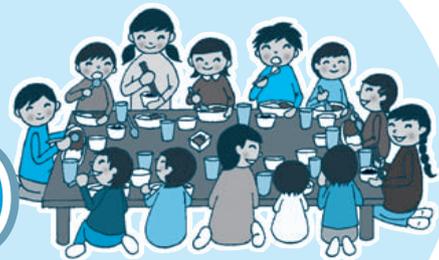
上記で紹介した内容のほか、江藤さんはいろんなことを創造している様子です。地域の交流には様々な形があると思います。昔からある交流と新しく始まった交流。互いの交流が一つになって、より強いつながりができると思います。来春の正式オープンが待ち遠しいコミュニティカフェ「大木葉」でした。

お問い合わせ

来春までの間は、不定営業となります。詳細はお問い合わせ先まで
電話 080-4349-1897 (代表 江藤)

市内で始まる子どもの居場所づくり

「子ども食堂」(仮)



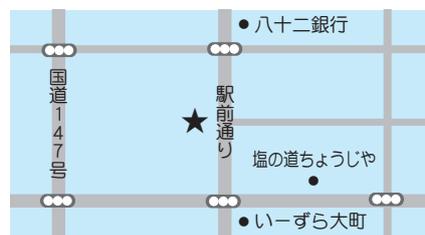
少子化の影響なのか、地域では子ども達が外で自由に遊ぶ姿や声が少なくなっているように感じます。子ども達が自由に遊べ、子ども同士だけでなく地域の皆さんと交流できるそんな場所が必要と、市内3カ所で子どもの居場所づくりの一環として「子ども食堂」(仮)がモデル的に始まります。

一般的な「子ども食堂」と違い、目的は『交流』と『居場所』。どの場所でも、定員はあるものの、小学生であれば、どなたでも参加が可能です。

参加するには申し込みが必要です。各場所定員に達し次第受付終了です。

NPO法人 キッズウィル

日 時	12月9日(土) 11:30 ~ 13:30
会 場	おうちごはんホッと (下仲町4082-1)
定 員	15人
申込期限	12月7日(木)
申し込み	TEL85-4055



共同作業所 がんばりやさん

日 時	12月16日(土) 11:30スタート (1時間程度)
会 場	アルプスラーメンがんばりやさん (旧大町社バッチングセンター)
定 員	5人程度
申込期限	12月14日(木)
申し込み	TEL23-3423



NPO法人 ぼれぼれ野の花

日 時	12月23日(土) 10:00 ~ 13:00
会 場	ぼれぼれそよかぜ (平5075-3 北大町駅から歩いて10分)
定 員	10人
申込期間	12月8日(金) ~ 9日(土)
申し込み	TEL22-2117



この取り組みは、大町市の「子どもの居場所支援モデル事業」による補助金にて運営されます。

世代を超えた交流のできる居場所に・・・

子育て支援課 子育て支援係長 西澤菊子

少子化を始め様々な課題の中で、集いの場の必要性を感じています。その中で、子ども同士や地域住民との交流を通じ、世代を超えた地域のつながりを強めることがこの事業の目的の一つです。

今後は、モデル事業を経てより有効で活用しやすく当初の目的が達成できるよう、社協とも協働して地域活動に支援協力していきたいと考えています。

災害連携研修会

研修会開催とその後...

昨年、常盤地区での開催を皮切りに、本年度は11月4日（土）は平公民館、11月18日（土）は社公民館で、災害連携研修会「災害時 一番必要なのは地域の連携」を開催しました。講演では、「災害発生時の地域の動き」として、講師の中橋 徹也さんより、データからみた各地区の災害危険度や過去の災害教訓を交えながら地域の動きに必要なものについて具体的なお話をいただきました。後半の意見交換では、集まった各団体の立場で災害発生時どんな活動を行うかを情報交換し、これからの連携について認識を深めました。



講師
中橋 徹也さん
NPO法人 東京いのちのポータルサイト 監事
NPO法人地域交流センター 副代表理事

「支え合い」何となくではダメ -平地区-

「災害時、地域の気になる人の安否確認に行きますか?」「あなたを助けに来てくれる人はいますか?」皆さん想像できるはずですが、何となくではダメ。しっかり話し合うことが必要。また、避難行動は、高齢者等避難に時間を要する人に合わせた行動が必要。自分に合わせて行うともう手遅れということも。



災害時の支え合い 第一歩は話し合い -社地区-

災害時の連携、始めは個と個の話し合い。助けに行く、助けしてほしい内容をしっかり約束する。それを広げて、団体相互の連携を図ってほしい。災害が発生すると次から次へと二者択一の選択を強いられる。事前に生まれて初めて体験する災害を想定して、話し合いを進めることが重要。



その後...「常盤地区防災の日」開催

11月12日（日）常盤地区で、様々な地域防災関係団体が一つとなり防災意識の高揚を図ることを目的とした「常盤地区防災の日」が開催されました。同地区では、昨年の災害時連携研修会を機会に、すでに予定されていた「住民参加型防災訓練」と、各自治会の要援護者安否確認訓練、日赤奉仕団による炊き出し訓練を合同で開催しました。



要援護者安否確認訓練



自治会毎に、地元消防団も参加しての安否確認訓練。隣組ごと確認し、連絡員または消防団に安否の報告がされました。

机上訓練 一目黒巻き



災害を想定し、個人ごとにどの様に行動するかを時系列に記入。記入後は他者との行動の違いなどを意見交換し共有しました。

瓦礫救出訓練



油圧ジャッキ等を用いて、瓦礫からの人命救助方法について、消防署指導のもと訓練が行われました。

救護訓練



消防団救護部による、身近な物を使った救護訓練がされました。写真は、ビニール袋と雑誌を使った骨折等の応急措置のやり方を学びました。

この他、消火訓練、炊き出し訓練、非常食の試食など様々な訓練が行われました。災害に備えるには、行政機関等が行う「公助」はもちろん大切ですが、住民相互で備える「互助」が最も大切です。常盤地区だけでなく、他地区でも、その地区に必要な連携できる訓練がなされることに期待します。

あの日、あのとき…

—住民参加型有償在宅福祉サービス—

安心くらしのもちもちサービス スタート!

草刈りやゴミ出し、冬期間のストーブへの給油など、自分だけでは大変な日常生活のちょっとした困り事を、住民同士が“もちつもたれつ”支え合いながら解決していく、住民参加型有償在宅福祉サービスの仕組みがスタートしました。

時間と料金

- 利用時間 午前8時30分～午後5時
 - 基本料金 **30分300円** 以降**30分毎300円**
- ※チケット制になっています。事前にチケットを大町市社協から購入していただきます。



もちもちサービスの仕組みで障子張り

—もったいないからありがとうへ—

「フードバンク協力ボランティア」の募集開始!

生活困窮者自立支援法が施行され、経済的に困窮し最低限の生活を継続することができなくなるおそれのある方への支援が始まっています。地域での独自の支援体制を作っていきたいと考え、食品提供にご協力いただけるボランティアの募集を開始しました。

登録型のボランティア活動です



- まずは、窓口にお越しいただくか、電話でお問い合わせください。



- 内容に納得いただければ、協力ボランティアとして登録いただきます。
※氏名、住所、連絡先、協力可能期間などの登録となります。



- 食品提供が必要な時は登録ボランティアにご連絡いたします。
※提供いただける食品を、ご自宅まで取りに伺います。

子ども服等リユースコーナー「コアラのぽっけ」オープン

「コアラのぽっけ」は、まだ使用できる子ども服などを、これから使いたい子育て家庭にお譲りする「子ども服等の無料リユースコーナー」です。どなたでもお気軽にご利用ください。

【開設時間】

午前8時30分～午後5時30分 ※土・日・祝日は除く

【会場】

大町市総合福祉センター 1階ホール
(大町市大町1129番地)



かわいいコアラたちも
待ってるよ

※コアラのぬいぐるみは持ち帰らないでね

社協会費のご協力ありがとうございます

社協会費は、社協の運営や各種事業を円滑に推進するための大切な財源です。本年度も、一般会費「7,384世帯4,430,400円」と特別会費「675名2,027,000円」のご協力をいただきました。ご報告とともにお礼申し上げます。(11/20現在)

この会費は、地域福祉活動・ボランティア活動の支援や推進に活用させていただいております。今後も、皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

この事業に活用させていただきました



「小地域福祉ネットワーク活動」
高根町たかね会 交流会



「福祉教育」
青年会議所 車いす体験

特別会費にご協力いただいた皆さま

※敬称略。掲載を希望しない皆さまは除く。

大町地区

会員数276人

【相生町】

工藤 行雄
鈴木 健夫
金原 鐵男
黒岩 良介
丸山 正博

【旭町】

高野 ヒデ
山口 智也
相澤 文人
高橋 清治
山崎 武子
西山 晴子
宇留賀一治
北澤 善一
宮田 喜幸

【五日町】

曾根原由紀子
渡辺 知子
林 昭子
曾根原秀子
曾根原季彦
百瀬 博

【大新田町】

川上 紀直
齋藤 浩
宮内 治男
下坂 順一
篠崎家佐公
小林千恵子
小林 元治
中沢ひさ子
廣瀬 誠
駒澤 晃
牛越 敏郎
北原 和好
内山 博

【大原町】

滝澤多恵子
太田 實
竹村 糸子
宇田 義一
原山 立身
中村 清治
竹村 松雄

【神楽町】

横澤 正宏
勝野 礼二
堀田 洋
三原 豊子
志賀 一夫
松井 栄一
小林 益男
宮崎 東明
赤羽 健次

北澤 正善
西澤富士子
丸山 鉄男
山口 利之
山口 秋男
江津 正広
島山 章
坂田 悦男
八幡 繁美
三原美恵子

【栄町】

出口 四郎
関 清美

【桜田町】

縣 智
上條くによ
山岸 和夫
北澤 文子
窪田 和夫
塚田 文善
前田 敏博
岡部 康江
森島 照幸
武井 令幸

【下仲町】

横澤 厚信
伊東 泰顕
竹内 隆子
北澤 房見
中澤香代子
金原 民枝
伊藤 昌次
松山 明正
飯嶋 宏

【白塩町】

三原 眞沙
松島 文子

【大黒町】

西澤千恵子
伊藤雄一郎
江津 東
北沢 文子
平林 尊士
荒井和比古
宮尾 巖
鎌倉 一幸
北村多嘉子
曾根原鞠子
遠藤 好一
早川 正記
北澤 紀男

【高根町】

荒井 要
倉科 昭雄
大嶽 富夫
大鷲 孝友
倉科 孝志
宮脇 正勝
伊藤 忠雄
宮澤 正博
中村 皆司
倉科 健一
川上 節子
平林 敏達
諸川 雅孝
宮脇 哲子
倉科久一良

【中原町】

古川 俊世
平野 俊雄
柳澤 芳文
中村 健七
西澤潤一郎
新井 福雄
西山 千明
飯澤 茂雄
小林 久彦
吉澤 義雄
松井 聖徳
田中 久登
中村 秀敏
【仁科町】
吉沢 俊郎

柳澤 寛
小竹 末晴
太田 治善
矢口 三男

【表町】

矢下 一郎
勝野 春美
胡桃沢市造
窪田 雪江
合津 寿美
鎌倉 貞夫
北沢 一雄
中村 康貴
丸山 昇
小松 信吾
小日向 忠
西山 深
小林 公子
縣 和彦
小竹 良夫
小山 富也
田中けさ子
中島 滋
降旗 恵子
高木 理江

【三日町】

田中 宏幸
飯島 豊子
峯村 忠文
嶺村 佳正
吉田 聡子
田中 一幸
曾根原耕平

【南原町】

原 弘
高橋 克好
吉沢 正
北澤 健二
上條 昭雄
井澤 厚
伊藤 弘
羽賀 教雄
高橋 住江
藤井 俊道
下川 幸男

【宮田町】

成澤ひさ子
武内 元雄
松坂 恵子
大八木善彦
西沢 正敏
長沢 明
傳刀 紀子
【八日町】
服部 秀夫
勝野 直久
曾根原由江
石曾根佐和江

【山田町】

神戶 清重
五十嵐哲夫
相模 一男
小林 宏伸
高木 貞子

【東町】

近江恵美子
田中 淳介
西澤 昌一
荒川 松子
平林 昭光
【東若宮町】
榛葉 芳夫
山本 英紀
小野寿太郎
奥原八千代
宮崎 洋
寺島 皆美
川本嘉瑞義
齋藤 直子
高木 理江

吉原 勇一
上條 弘
【六九町】
勝野 育子
田中 広昭
高橋 厚
丸山 良子
横沢 賢樹
要野 栄宏
荒川 松子
横山 和彦
勝野 太彦
山田 葉子
高橋 宗市

【中綱】

太谷 正祥
西澤 清
太谷 昇
【仁科郷】
浅見 昌敏
山田 善康
小林 正二

【西原】

松尾 忠久
梅澤 泰三
江幡 広文
三戸呂誠之

【野口】

遠山 昌信
吉澤 憲良
中川 與一
遠山みさを
田中 秀司
吉澤百合子
矢口 政治
西澤 吟子
西澤 幾美
工藤 順子

【二ツ屋】

駒澤 安正
駒澤今朝美
駒澤セキ子
久保田孝雄
窪田 治江
長澤 正

【森】

平林 喜人
宇海 泉市

【鹿島】

宮坂 岳至
【徳島】
小日向利和
橋井 弘治
石原 學
傳刀 修司
伊藤 元紀
荒澤 靖

【木崎】

近藤 和人
石原 幹司
中村 勝彦
中村 荘司
中村 俊久
荒井 和人
【源波】
北澤 寛
小林 豊美
【新郷】
横川 宏司
中村 守
塚田 伸一

山岸 啓一
宮田節史郎
矢口 良知
宮永 知春

【中綱】

太谷 正祥
西澤 清
太谷 昇
【仁科郷】
浅見 昌敏
山田 善康
小林 正二

【西原】

松尾 忠久
梅澤 泰三
江幡 広文
三戸呂誠之

【野口】

遠山 昌信
吉澤 憲良
中川 與一
遠山みさを
田中 秀司
吉澤百合子
矢口 政治
西澤 吟子
西澤 幾美
工藤 順子

【二ツ屋】

駒澤 安正
駒澤今朝美
駒澤セキ子
久保田孝雄
窪田 治江
長澤 正

【森】

平林 喜人
宇海 泉市

【鹿島】

宮坂 岳至
【徳島】
小日向利和
橋井 弘治
石原 學
傳刀 修司
伊藤 元紀
荒澤 靖

【木崎】

近藤 和人
石原 幹司
中村 勝彦
中村 荘司
中村 俊久
荒井 和人
【源波】
北澤 寛
小林 豊美
【新郷】
横川 宏司
中村 守
塚田 伸一

古畑 文門
荒井 俊光

【上一】

竹村 静哉
山崎 健夫
北澤 孝之
清水 岩根
清水美和子
伊藤 秋男
藤巻 繁人
藤巻 昭彦
藤巻 建彦
藤巻 智子
藤巻 芳雄
丸山 剛
藤巻 守
藤巻カヲル
中山 晴之
吉岡 敏
宮原 洋
西澤 純子
川上 満
渡辺磨須子
花岡 武久
中山 鈴江
藤巻 隆二
松田 滋
菅野 容子
内川 三郎
山本 陽東
伊藤 昭
奥原 文登
佐々木清市
小林 公男
藤巻 寿
岡江たけ子
北原 健吉
小野 峰敏
中島 節子
鳥羽 繁雄
丸山 正美
鳥羽 章人
奥原 徳幸
吉井 幸男
藤巻 幸雄
田中 良子
中村 忠政
中村 勲
齋藤 豊
坂井 敏夫
鷺澤 謙一
【清水】
西山 隆芳
佐々木敬次
下川 善司

宮坂 佳宏
関口 博文
徳原 嗣久
下川ユミ子
菅沢 真人
川上 紀源
菅沢 一彦
滝沢 西澤
五十川正彦
平出 盛夫
平出志げ子
五川 眞
中山 伸生
功 功
勝野 久美
吉田 章子

【下一】

山本 輝雄
松原 繁
栗林 幸志
市村 孝志
小林 卓一
丸山 隆一
下坂 俊一
西山 芳男
南澤 宏子
南澤 秀夫
西澤美千夫
内川 久男
小林 平八

【須沼】

宮澤 俊子
高岡 紀元
高岡 博
一柳 重紀
一志 秀明
遠藤 隆王
清水 洋美
柳沢 史夫
栗林 健
栗林 郁人
宇留賀義孝
笠井 君雄
若林みち子
牛越 和夫
高橋 茂子
太田 光春
等々力 実
賢司 幸一
栗林 憲夫

【西山】

松井 泉
丸山 一由
藤岡 靖久
平林 秀文
牛越 充
山下 鈴代

上野 法之
東方 利男
山下 好隆
綿内 弘子
牛越 寛
倉科 郁子

【西山住宅】

安井 誠一
清水 章
西澤 則夫
山本 敬子
降旗 利秋
柏原 茂
松下嘉津雄
赤沼 哲彦
山田 俊治
西原 眞
西牧 俊郎
斉藤 隆夫

【社地区】

柳澤 滋益
遠藤 正人
西澤通夫
遠藤 憲一
【曾根原】
松井 輝久
降幡今朝俱
山田 重雄
降幡 哲夫
横沢 善明
降幡 善明
松田 崇
【館の内】
原 政弘
伊藤 芳美
浦野 仁美
佐藤 武夫
北林 健夫
原 務夫
松田 順
中島満知良
平林 久保
西沢 運之
原 忠廣
鮎貝 宏晋
黒田 幸雄
原 幸一

【松崎】

降旗 寛
飯塚 宏子
降旗やすゑ
洪田見 博
飯島 義一
中川 嘉捷
遠藤 久五

太田 栄治 鎌倉 久 伊藤 忍 高橋 恭男 飯島 権雄 藤沢 弥五衛 高橋 鴻生 平林 俊彦 飯島 勝幸 降旗 和幸 丸山 心みよ 高橋 寛二 小松 公代 降旗 孝 【宮本】	遠藤 照子 松田 昌子 松田 昌子 矢口 博文 一志 裕 宮崎 栄介 山岸 正昭 遠藤 道代 百瀬 泰慶 太田 みつ子 清水 憲一郎 百瀬 由視子 【山下】 永田 三代子 矢口 一夫	内川 篤 山岸 敏忠 内川 英一 山岸 安智 内川 もとみ 内川 孝 内川 正宣 矢口 貞夫 内川 亨 山岸 傳 内川 健 竹内 直彦 内川 慶子 今井 博	八坂地区 会員数65人 【石原】 小柳 嘉美 北澤 豊繁 大澤 禮子 小柳 孝男 布施 隆太郎 北澤 徳重 北澤 久男 麻田 俊一 松下 千秋 松下 忠晃 若林 喜郎	丸山 和男 松下 輝好 中島 喜一 北澤 正子 北澤 惠津子 【大平】 塚田 重郎 塚田 茂 塚田 勝 塚田 ひろ江 縣 俊美 竹本 明信 縣 たづみ 北澤 千代司 北沢 三恵子	北澤 伸夫 北澤 良知 青山 幸治 平林 操 平林 保子 降旗 剛 北澤 愛 【切久保】 勝野 照治 勝野 明 仁科 克彦 仁科 幸知 酒見 祐吉 勝野 一由 勝野 良美	【中央】 香山 由人 松井 一美 勝野 功 大厩 正一 丸山 喜彦 鳥屋 隆一 【野平】 坂井 勇一 中村 清和 坂井 久 坂井 義幸 小林 英樹 市河 千春 坂井 欽吾	鮎井 洋一 内山 喜久夫 西澤 忠司 【舟場】 南澤 靖 南澤 豊子 内山 和典 大日方 隆 大日方 宗仁 美麻地区 会員数28人 【大塩】 高橋 房子 大厩 市郎	竹内 千代子 清水 明子 【二重】 吉沢 岑夫 塚田 寛政 飯沢 要 小林 敏文 佐藤 修一 大塚 裕明 北沢 伊絃男 飯沢 壮一 飯沢 義昭 宮沢 茂子 飯沢 喜久子 【新行】	酒井 周一郎 和田 俊彦 種山 彰夫 酒井 孝芳 【青貝】 北沢 孝一 【千見】 下條 秀則 松下 豊明 傘木 利也子 小林 博一 市外 会員数5人
---	---	---	---	---	---	--	--	---	---

※今年度より、新たに加入いただいております「法人会員」の皆さまの名簿につきましては、次号以降、順次掲載してまいります。

社協特別会費は「税額控除制度」の対象となります

確定申告の際は、領収書と市社協が発行する証明書により、税制上優遇措置を受けることができます。証明書は、社協HPよりダウンロードいただくか、直接社協窓口までご請求ください。

一人で悩むより 社協の相談事業 お気軽に 必ず相談！ ご相談ください

事前予約にご協力ください ☎ 22-1501 (大町市)

心配ごと相談・司法書士相談

日々の暮らしの中の大小の悩み事について、解決の糸口を相談者とともに見出ししていく相談窓口を開設しています。複数の相談員で相談に応じますので、お気軽にお電話ください。

大北地域心配ごと相談日程 12月・1月

12月	期日	時間	内容	担当者	会場	問い合わせ
12月	12月11日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
	12月25日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員		
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
12月	12月12日(火)	13:30~15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62-9544
	12月26日(火)					
1月	12月6日(水)	13:00~15:00	生活全般 人権相談	民生委員 人権擁護委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62-9000
	12月11日(月)	13:00~16:00	人権・心配ごと相談	人権擁護委員	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72-7230
	1月15日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
	1月9日(火)	13:30~15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62-9544
	1月23日(火)					
1月10日(水)	13:00~15:00	生活相談 人権相談	民生委員 人権擁護委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62-9000	
1月17日(水)	13:00~15:00	心配ごと相談	司法書士 人権擁護委員 民生委員	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72-7230	

記事の訂正とお詫び

社協おおまち第190号(10/1発行)の記事内容に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

●表紙 楽喜クラブ(ラッキークラブ)紹介記事

「大黒町」を「俵町」に訂正いたします。なお、同クラブの活動場所は「俵町」地籍にありますが、この活動と自治会活動との関連はございません。

平成29年度 大町市社会福祉大会開催!

テーマは「想像力と創造力」。毎年のように日本国内では、自然災害は発生しています。大町市では、神城断層地震が記憶に新しく、今後ゲリラ暴雨や台風、地震による災害にいつ見舞われるかもわかりません。もし自分が被災者になったらどうなるかを「想像」し、そのために必要な物や活動を個人や地域で「創造」していくきっかけづくりを目的に開催します。

- ◆日時 平成30年2月3日(土) 午後1時～3時30分
- ◆会場 サン・アルプス大町 2階 大会議室
- ◆内容
 - 表彰 社会福祉功労者表彰 ほが
 - 講演 災害サポーター養成講座
 - 講師 中橋 徹也 さん
- ◆参加費 無料
- ◆申し込み・問い合わせ 大町市社協 TEL・有線22-1501
Eメール: soumukikaku@omachishakyo.org

●● 講師紹介 ●●



中橋 徹也さん

NPO法人 地域交流センター 副代表理事
NPO法人 いのちのポータルサイト 監事

滋賀県出身。阪神淡路大震災での被災地支援をきっかけに、様々な防災研究に携わり、神城断層地震では、直後から現地に入り被災者支援を行っています。

大町市総合福祉センター「公衆浴場」のご案内

公衆浴場年末年始の営業

年末年始の公衆浴場は、以下のとおり営業します。皆さまのお越しをお待ちしております。



年 末 (12月)		年 始 (1月)	
期 日	営 業	期 日	営 業
～28日(木)	通常営業	1日(月)	休 業 日
29日(金)	臨時営業(10～17時)	2日(火)	休 業 日
30日(土)	臨時営業(10～17時)	3日(水)	臨時営業(13～17時)
31日(日)	休 業 日	4日(木)～	通常営業(10～21時)

料金 一般：400円、65歳以上・小中学生・障がい者：200円
※保護者同伴時の小学生は無料です。

新年初営業日 1月3日(水)は おしるこ無料振る舞い!

1月3日(水)午後1時より、先着100名様に感謝を込めておしるこを無料で振る舞います。

ボランティア募集!

おしるこの振る舞いをお手伝いいただけるボランティアを募集します。

- ◆募集人数 若干名
- ◆締め切り 12月15日(金)
- ◆申し込み 大町市社協まで

愛称募集 輸送サービス車に愛称をつけてください

公共交通機関が利用できない方の支援として、福祉輸送サービスを行っています。使用している車両の老朽化により赤い羽根共同募金を活用し車両1台を更新しました。この車両に愛称をつけてください。

- ◆応募方法 所定の応募用紙に記入の上、郵送、Eメール、または直接大町市社協まで応募ください。
- ◆応募締切 平成29年12月28日(木)
- ◆問い合わせ 市社協 TEL・有線 22-1501
Eメール: soumukikaku@omachishakyo.org



ふれあいの窓

善意の寄附を
ありがとうございます

- 【現金】** 大町市児童センターまつり実行委員会…16,036円、大町市陶芸の家……………10,000円
大北建設労働組合……………3,050円、相生町長生会……………13,211円
- 【物品】** SANBAの会…シュレッター1台、フットバス1台、血圧計1台、VHSビデオデッキ1台
池田アキ子……トルソー1体
- 【使用済み切手等】** 匿名多数

敬称略 9月16日～11月15日受け付け分

「社協 おおまち」へのご意見、ご希望、投稿など皆さんの声をお寄せください。

〒398-0002 大町市大町1129 大町市総合福祉センター内

編集・発行：社会福祉法人 大町市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL22-1501 FAX22-7071

URL <http://www.omachishakyo.org/> E-mail soumukikaku@omachishakyo.org